

# 平成19年1月6日～9日の冬期風浪による北海道ウトロ漁港被害と復旧状況について

## ○被害の状況

被害報告額:7億円

西防波堤 L=95.6m (19災3号)

- ・ケーソン3函滑動・傾斜(18年災による被災箇所を増破)
- ・消波工 L=95.6m(ブロックの飛散・沈下)

工事完了年月日:平成20年10月17日

## ○被害の状況

被害報告額:2.5億円

北防波堤 L=93.2m(19災1号)

- ・消波、被覆ブロック飛散・沈下

工事完了年月日:平成19年9月18日

## ○被害の状況

被害報告額:2億円

西防波堤 L=32.0m(19災2号)

- ・ケーソン1函滑動
- ・消波、被覆ブロック飛散・沈下

工事完了年月日:平成20年10月17日



被災状況



西防波堤19災3号 復旧状況

# 石川県能登半島地震に係る被害状況とその対応について

## ●被害状況

平成19年3月25日発生 震源:石川県能登半島沖深さ11km 七尾市・輪島市など震度6強を記録

石川県を中心に42漁港・漁港海岸、137箇所において岸壁・物揚場等に陥没・亀裂が確認された他、荷さばき施設など共同利用施設においても被害を受け、被害報告額は約66億円。



道路舗装の亀裂と隆起



道路 復旧状況



岸壁の沈下



岸壁 復旧状況

## ●対応状況

- ・地震直後から担当官及び専門家を現地に派遣し、現地調査及び技術支援を実施。
- ・漁業操業に支障が生じないよう、5月の盛漁期前までに応急工事を全て終了。その後、通常どおり漁業活動を再開。
- ・災害復旧事業の採択要件に合致し、かつ技術的に妥当な工法であるかを審査する現地災害査定は、平成19年7月までに終了。その後、順次本格的な復旧工事が進められている。
- ・当該災害は、「局地激甚災害」に指定され、地方公共団体に対する特別の財政援助が講じられることとなった。

## ●復旧状況

・被災した漁港関係施設(共同利用施設含む)162箇所のうち、151箇所(93%)が完了済み(平成20年10月末現在)であり、一部を除き平成20年度内に完了予定。

# 新潟県中越沖地震に係る被害状況とその対応について

## ●被害状況

平成19年7月16日発生 震源:新潟県上中越沖深さ17km 長岡市・柏崎市など震度6強を記録

新潟県柏崎市を中心に7漁港・漁港海岸、14箇所において岸壁・物揚場等に沈下・亀裂が確認された他、共同利用施設も被災し、被害報告額は約4億円。



物揚場舗装面の沈下・段差(出雲崎漁港)



道路の沈下・段差(笠島漁港)

## ●対応状況

- ・地震直後から担当官及び専門家を現地に派遣し、海路及び陸路から現地調査を行い、県、市町と連携・協力して被害状況を早期に把握。
- ・漁業操業に支障が生じないように、査定前に着工のできる応急工事を実施。
- ・災害復旧事業の採択要件に合致し、かつ技術的に妥当な工法であるかを審査する現地災害査定を、平成19年9月中旬に実施。復旧工事については19年度中に全て完了。
- ・当該災害は、「局地激甚災害」に指定され、地方公共団体に対する特別の財政援助が講じられることとなった。
- ・なお、出雲崎町の町営荷さばき所については、「強い水産業づくり交付金」を活用し、平成20年11月11日に工事を完了。